

(1)保存地区の概要		(2)保存地区のあゆみ
地 区 名	廿日市市宮島町	平成17・18年度 伝統的建造物群保存対策調査 (2005・2006) 平成27年度 伝統的建造物群保存地区保存条例 (2015) 制定 令和元年度 宮島町伝統的建造物群保存地区 (2019) 都市計画決定・保存計画 策定 令和2年度 宮島町伝統的建造物群保存地区 (2020) 保存活用計画 策定 令和3年度 重要伝統的建造物群保存地区 選定 (2021)
種 別	門前町	
面 積	約16. 8ヘクタール	
選 定 年 月 日	令和3年8月2日	
特 徴	廿日市市宮島町伝統的建造物群保存地区は、厳島神社の門前町で、弥山(みせん)が海に迫る海岸の狭隘地に形成された西町と東町には、戦国時代に由来しつつ、江戸後期までに形成された特徴ある地割が良く残る。江戸時代から昭和20年代に至る伝統的な町家や和風住宅が、山麓に位置する寺社建築や社家住宅と一体となって、厳島神社の周囲に栄えた門前町の歴史的風致を良く伝えている。	



(3) 保存地区の保存と整備

実施年度	～令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
修理	14件	2件	2件	3件
修景	—	—	—	2件



痕跡調査



(4) 保存地区の活用とまちづくり

まちなみの魅力発信(まちなみ通信発行)

令和3年3月1日号
島野伝太郎一家の
まちなみ通信 No.22
～島内にある瓦の紹介～



伝太郎: この前、「まちなみ通信」の記事はマニアックだっけって言われたよ。
もみじ: 今度は瓦の話でしょ。町家が瓦葺きで、お寺や神社が本瓦葺きが多いでかい。私でもわかるからマニアックにはならないでしょ。
マイク: 瓦ですか。日本の瓦は種類やデザインがいろいろあって、見ていて飽きないですね。
伝太郎: そうかな。確かに瓦葺きや軒の瓦などデザインが多いような気がするけど。
もみじ: そういわれると、昔「さるがわら」って言う雑誌があるってお父さんが言ってたわね。(令和2年3月 No. 10号参照)
マイク: 幸神社の鬼瓦に、龍島神社の銅神紋(三ツ龍)が施された瓦があって、日本の瓦職人はすごいと思いました。
伝太郎: よく気が付いたね。それに、紋の名前まで知ってるなんて、マイクは宮島の歴史マニアになってきたね。
マイク: 私はまだまだです。建主さんはもっとすごいです。この前(前主)に行った時、本家の瓦の話を聞きました。

もみじ: だい! 宗廟の台座で龍瓦がかなり痛んでるのよね。そのことか。
マイク: そうじゃなくって、本家は竜や龍鳳瓦という建物で、お家の屋根は「(?)瓦」と言われて、屋根が中央に集まる形式だそうです。その原点にあるのが「龍瓦」と言う大きな瓦で、一番上にある大きいのが「(?)瓦」という前だそう。ホウジョウのホウジョウ(イ?)も、お父さんもすごいけど、マイクもそれを覚えていて説明できるのはすごいね。だじやねお父さんお前さん。

伝太郎: 僕も一つだけ知ってることがあった。龍瓦の「シヤホホコ」が魚なのは、火事にならないように水に関係しているってこと。
マイク: そうです。そうです。建主さん言っていました。宮島の町家には「(?)瓦」と言うデザインをした軒切りにある龍瓦があるそうです。建主さんに聞いた話、見に行きましたが、とてもきれいでした。日本の職人さんすごいね。
もみじ: 今度は瓦のデザインを見ながらの町歩きが楽しみなってきたわ。結局マニアックな話だったわね。
伝太郎: 瓦だけに、かわらなかつたわね。
もみじ: ちよつと。力尽きてくじかないの。【次回に補助事業の報告です】

今昔写真を見比べて




上の写真は、昭和49年代の町家通り(幸町西表)の様子です。町家は無く、家が狭間々々、軒を揃えて建ち並んでいました。交差点の向かい(龍島神社)は開通しています。

下の写真は、現在の様子です。道路の中央化により、スッキリした長編になっています。(龍島神社の影響により人がいないのが、寂しい限りです。)

右の町家は、1階の木製建具のデザインが変わっています。左の「くま金商店」は、今も変わらず現在位置で営業していますが、隣の「タカキベーカー」の看板は撤去され、パン屋は閉店しています。

また、交通標識や、空調の室外機が見えるようになり、生活の内部・外部に変化が見られます。

建築物の補助事業「伝統的建造物群保存地区(再掲)」
令和4年度の修繕・修築等を行う方は補助金を活用できます。市に相談してください。(令和3年度は既に締切り済み)
補助対象: ①特定物件として保存計画に登録されている建物の外観を復元する修繕工事 ②伝統的建造物群保存地区(旧外)の建物の外観を古い町並みに合わせた修繕・改修工事
応募締切: 令和3年3月30日(火)
その他: 応募多数の場合は、優先順位により、時期の調整をさせていただきます。また、令和5年度以降の工事を検討している方も、事前にご相談ください。

まちなみ通信 No.22 (令和3年3月1日) 発行
廿日市市建設部都市計画課歴史まちなみ推進係
TEL (0829) 30-9183 FAX (0829) 31-0999

まちなみの魅力発信(まちなみ案内)



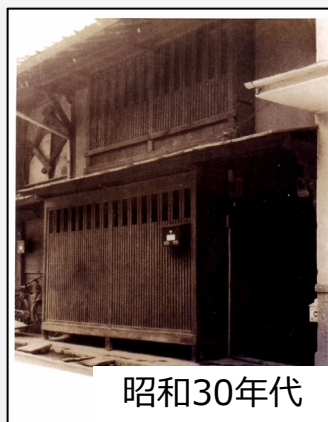
まちなみの魅力発信(まちなみ動画)

宮島の町並み ～伝統的建造物群保存地区...
後で見る 共有

廿日市市 宮島町
見ると YouTube

【第1回目は4月9日(金)】
ところ: 宮島まちづくり交流センター
会費: 1,000円/月
連絡先: 090-8066-8505 (白木)

認知度向上と保存活用の意識醸成(公開施設整備・旧若狭家): 整備中



(5) 住民等の取組

●みやじまの町家に親しむ会

地元住民有志の組織が宮島の町並みについて学び、その魅力を発見・発信する活動を行っている



●いつくしま・まちなみ研究会

地元の建築士や学識経験者の組織が宮島町家の特徴や伝統工法などを研究、発信する活動を行っている



●伝建宮島工務店の会

地元の工務店や関連事業者の組織がいつくしま・まちなみ研究会と協力して宮島町家の工法などを学び、事業に活かしている

